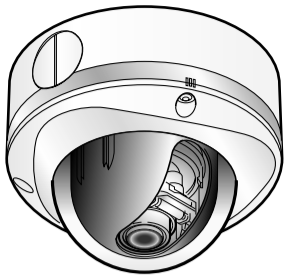


### 型名 TK-S2401WP



お買い上げありがとうございます。  
ご使用前にこの「取扱説明書」と別冊の「取扱説明書(メニュー設定編)」「安全上のご注意」をお読みのうえ、正しくお使いください。特に別冊の「安全上のご注意」は、必ずお読みいただき安全にお使いください。お読みになったあとは大切に保管し、必要なときにお読みください。  
製造番号は品質管理上重要なものです。お買い上げの際は本機に製造番号が正しく記されているか、またその製造番号と保証書に記載されている製造番号が一致しているかお確かめください。

#### 本文中の記号の見かた

- ご注意**：操作上の注意が書かれています。
- メモ**：機能や使用上の制限など、参考になることが書かれています。
- 参照**：参照ページや参照項目を示しています。

#### 本書記載内容について

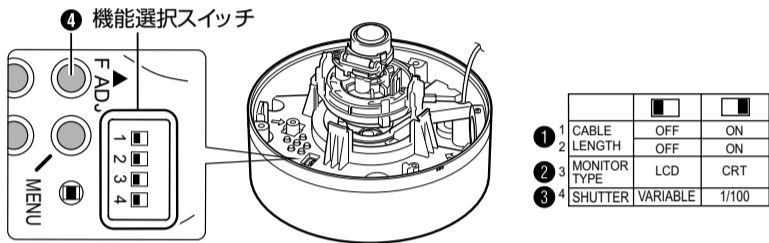
- 本書の著作権は弊社に帰属します。本書の一部、または全部を弊社に無断で転載、複製などを行うことは禁じられています。
- 本書に記載されている他社製品名は、一般に各社の商標、または登録商標です。本書では、™、®、®などのマークは省略してあります。
- 本書に記載されたデザイン、仕様、その他の内容については、改善のために予告なく変更することがあります。

### カメラの取り付け方は、裏面をご覧ください。

B5A-1467-00

## 機能選択スイッチの設定

カメラを取り付ける前に、カメラ本体にある機能選択スイッチの設定を行なってください。スイッチ設定は先の細いドライバーなどで行なってください。



#### 1 [CABLE LENGTH] ケーブル長切替スイッチ

本機とCCU(カメラコントロールユニット)間を接続する同軸ケーブルの長さによって、下記のようにスイッチ設定が必要です。

スイッチ設定	SHORT	MID	LONG	EXT LONG
ケーブル長	3C-2V 5C-2V 7C-2V 5C-FB	0m~165m 0m~165m 0m~200m	165m~200m 165m~333m 200m~400m	333m~500m 400m~600m

(出荷位置: SHORT)

#### メモ

- EXT LONG設定はご使用になれません。正しく設定しないと画が乱れることがあります。
- モニターによっては、画面右端または左端に黒い帯が出る場合があります。

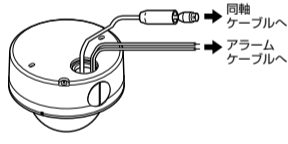
参照: 取扱説明書(メニュー設定編)(別冊)[H PHASE]参照

#### その他の機能設定について

- DAY/NIGHT設定 参照: 取扱説明書(メニュー設定編)(別冊)[DAY/NIGHT]参照
- 逆光補正設定 参照: 取扱説明書(メニュー設定編)(別冊)[BLC]参照
- ホワイトバランス設定 参照: 取扱説明書(メニュー設定編)(別冊)[WHITE BALANCE]参照

## 接続ケーブルについて

接続するケーブルの種類や長さによって最大の接続距離は異なります。  
・接続は、必ず使用機器の電源を切ってから行なってください。

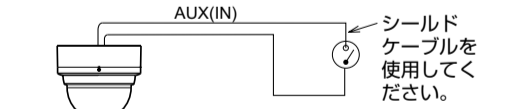


ケーブルの種類	色	信号名
アラームケーブル	黄色	AUX(IN/OUT)
アラームケーブル	灰色	AUX専用GND

## アラーム入出力端子について

#### ■ アラーム入力端子

赤外線センサー、ドアセンサー、金属センサー、手動スイッチなどのセンサーと接続します。  
・アラーム入力信号は、内部回路へのノイズ混入を防止するため無電圧接点信号を加えてください。  
・電圧を供給しないでください。  
・メニュー設定で接点がショート(MAKE)時にアラームとするか、接点がオープン(BREAK)時にアラームとするか設定可能です。  
・アラーム信号は最低でも200 ms 以上続けて加えるようにしてください。それより短い場合、アラーム信号として認識されないことがあります。



接続機器に応じてメニュー設定を行なってください。

参照: 取扱説明書(メニュー設定編)(別冊)[AUX FUNCTION]参照

#### メモ

- アラームケーブルを使用しない場合はショートしないようにそれぞれ絶縁テープなどで処理を行なってください。ショートするとアラームモードに入ります。

## 仕様

本機の仕様および外観は、改善のため予告なく変更することがあります。

水平解像度: 650TV 本(標準)  
映像 S/N: 52 dB (標準, AGC OFF, CRTモード)  
撮影素子: 1/3型インターライン転送方式 CCD  
最低被写体照度:  
カラ映像: 0.05 lx (標準, 50%, F1.2, AGC HIGH)  
白黒映像: 0.006 lx (標準, 50%, F1.2, AGC HIGH)  
ズーム比: 約3.7倍  
焦点距離: 2.8 mm ~ 10.5 mm  
最大口径径比: F 1.2 (f = 2.8 mm) ~ F 2.7 (f = 10.5 mm)  
最小絞り値: F 360 相当  
包括角度(理論値): f = 2.8 mm の時: 99.5° (H) × 73.2° (V)  
f = 10.5 mm の時: 27.4° (H) × 20.6° (V)

撮影角度調節:  
パン: 350°  
チルト: ±80°  
ローテーション: ±100°  
電源: CCU から供給  
消費電力/電流: 230 mA  
質量: 約1.3 kg  
周囲温度:  
-10℃ ~ 50℃ (動作)  
0℃ ~ 40℃ (推奨)  
防じん・防水性: IP66 (JIS C 0920)  
適合コントロールユニット/リモコン:  
SW-2200/RM-P2200,  
SW-U1403/RM-P1000,  
SW-2600/RM-P2600

適合CCU:  
TK-U1006/TK-U1802/  
TK-U1403/TK-U1601/  
TK-U1901/SW-U1403  
添付物・付属品:  
保証書 × 1  
安全上のご注意 × 1  
取扱説明書 × 2  
シリカゲル × 1  
レンチ × 1  
テンプレート × 1  
アダプタープレート × 1  
ねじ(M4 × 8 mm) × 2

## 保証とアフターサービスについて

#### ■ 保証書の記載内容ご確認と保存について

この商品には保証書を別途添付してあります。保証書はお買い上げ販売店でお渡ししますので、所定事項の記入及び記載内容をご確認いただき、大切に保存してください。

#### ■ 保証期間について

保証期間は、お買い上げ日から1年間の通常保証と2年間の追加延長保証の合計3年間です。  
保証書の記載内容によりお買い上げ販売店が修理いたします。なお、修理保証以外の補償はいたしかねます。故障その他による営業上の機会損失は補償致しません。その他の詳細は保証書をご覧ください。

#### ■ 保証期間経過後の修理について

保証期間経過後の修理については、お買い上げ販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客様の要望により有料にて修理いたします。

#### ■ 消耗部品について

下記部品は消耗部品です。これらの部品の交換にともなう部品代および技術料、出張料を含む修理費用は保証期間内でも有償となります。  
・部品名: 撮像素子(CCD)、一年保証のみ。追加延長保証対象外です。

#### ■ サービス窓口

- 下記URL をご覧ください。  
http://www3.jvckenwood.com/pro/service.html
- カスタマーサポートセンター(045-939-7320)

#### ■ サービスについてのお問い合わせ先

修理・保守・設置工事については、お買い上げ販売店または最寄りのサービス窓口にご相談ください。

© 2016 JVCKENWOOD Public & Industrial Systems Corporation

## 正しくお使いいただくためのご注意

#### ■ 保管および使用場所

- 設置する場合、次のような場所は避けてください。
  - ・厨房など蒸気や油分の多い場所
  - ・使用周囲温度(-10℃~50℃)を超える場所
  - ・腐食性のガスが発生する場所
  - ・放射線やX線及び強力な電波や磁気の発生する場所
  - ・振動する場所
  - ・ほこりの多い場所
  - ・過度の風圧や衝撃が加わる箇所
- 設置場所は十分に強度をもった箇所に取り付けてください。
- 落下防止ワイヤーは、長さ・強度に十分注意して確実に取り付けてください。
- ラジオやテレビの送信アンテナの近く、変圧器・モーターなど強い電磁波が発生する機器の近く、またはトランシーバーや携帯など無線機器の近くで本機を使うと、画像にノイズがのったり、色ムラを起こすことがあります。
- 本機を冷気があたる場所やエアコンの噴出口の近くに設置しないでください。急激な温度変化によってドームカバーがくもるおそれがあります。
- 本機はIP66準拠ですが、どのような環境下でも浸水しないことを保証しているものではありません。
- 本機を設置する場合は専門の技術が必要となります。

#### ■ お手入れについて

- ドームカバーは、レンズふき用布(または柔らかい布)を使用して汚れをふきとってください。汚れがひどいときは、中性洗剤を水でうすめてふき、後でからがきしてください。シンナーやベンジンなどでふかないでください。表面がとけたり、くもったりします。

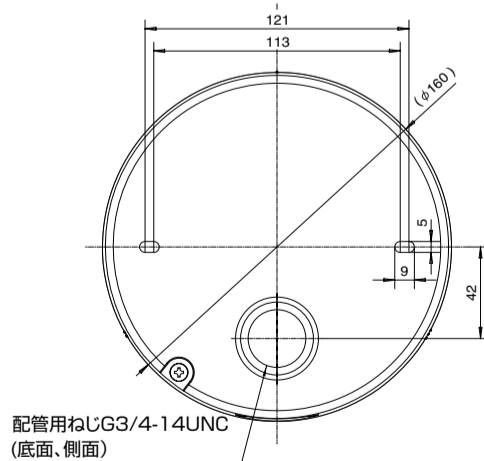
#### ■ 省エネについて

- 長時間使用しないときは、安全および節電のため電源を切ってください。

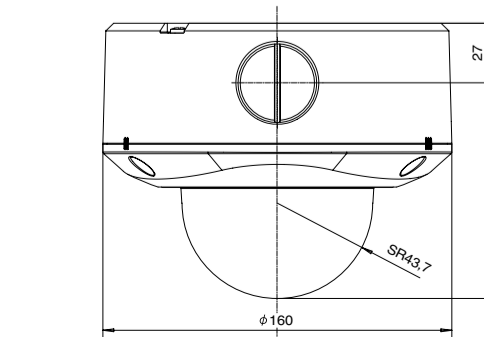
#### ■ 著作権保護に関して

- お客様ご自身が、素材画像の著作権者であるか、または著作権者から複製などについて許諾を受けている場合を除き、他人の著作物を素材画像として、複製、改変、送信などするには原則として著作権者の許諾が必要です。
- 許諾を得ないで他人の著作物を複製、改変、送信などした場合には、著作権法違反とされ損害賠償などの責任を負うことがありますので、他人の著作物を素材画像として使用する際、その著作物の使用許諾条件などについては、お客様ご自身で十分ご確認ください。
- また、複写体の権利(者)が存在する場合は、撮影の許諾、利用(加工)の許諾を受ける必要がありますので、お客様ご自身でそれに係る許諾条件を十分ご確認ください。

#### ■ 外形寸法図(単位:mm)



配管用ねじG3/4-14UNC (底面、側面)



#### ■ 修理を依頼されるときは

お買い上げ販売店、またはサービス窓口に次のことをお知らせください。

- 品名: 耐衝撃ドーム型カラーカメラ
- 型名: TK-S2401WP
- お買い上げ日:
- 故障の状況: 故障の状態をできるだけ具体的に
- ご住所、お名前、電話番号:

#### ■ 商品廃棄について

この商品を廃棄する場合は、法令や地域の条例に従って適正に処理してください。

**JVCケンウッド  
カスタマーサポートセンター**

固定電話 0120-2727-87

携帯電話・PHS 0570-010-114

一部のIP電話など 045-450-8950

FAX 045-450-2308

〒221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町3-12

ご相談窓口におけるお客様の個人情報は、お問合せへの対応、修理およびその確認に使用し、適切に管理を行い、お客様の同意なく個人情報を第三者に提供または開示することはありません。

ホームページ <http://www3.jvckenwood.com/>

**株式会社 JVCケンウッド・公共産業システム**

〒221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町3-12

B5A-1467-00

# カメラ本体の取り付け

## ご注意

- 取付ねじは、ステンレス製をお使いください。スチール製を使う場合は、設置後に塗装するなどさび止め処理を施してください。また、落下防止のため確実に締め付けてください。
- カメラと天井・壁などの隙間はシール材やコーキング処理を行なってください。

## ドームカバーをはずし(ねじ3箇所)、インナードームをつめ(2箇所)からはずす

## メモ

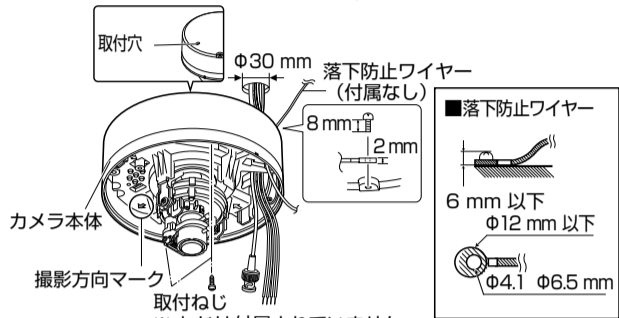
- ドームカバーをはずす際は、付属のレンチを使用してください。
- インナードームをはずすときは、インナードームを約45°回し、つめ(×2)の近くを両側からつかむと、はずれやすくなります。

## ご注意

- カメラ本体を触る前に必ずモニター端子の金属面を触り、体に帯電した静電気を放電してください。静電気によりカメラが故障する場合があります。

## 天井に取り付ける場合/壁などに横付けする場合

付属のテンプレートを使い、天井に穴(φ30 mm)をあけてください。



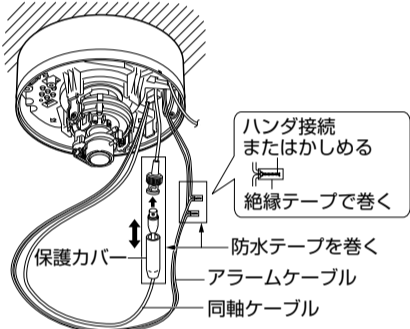
## ご注意

- 落下防止ワイヤーは、長さ・強度・材質(絶縁性)などを十分考慮したものを使用し、強度のある場所に取り付けてください。
- 取り付けねじは適正なねじを使用して、確実に締め付けてください。

## メモ

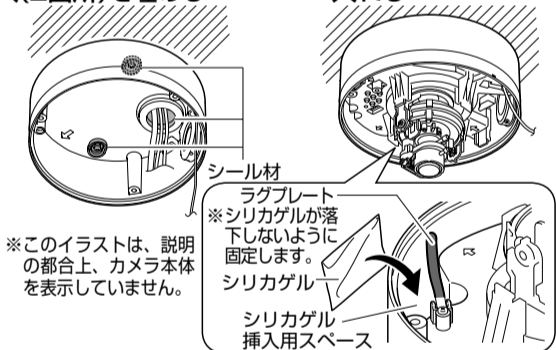
- 天井への取り付けは、落下物から目を保護するため、必ず保護めがねを着用して行ってください。

## 各種ケーブルを接続する



## 配管穴と取付穴をシール材で埋め、シリカゲルを入れる

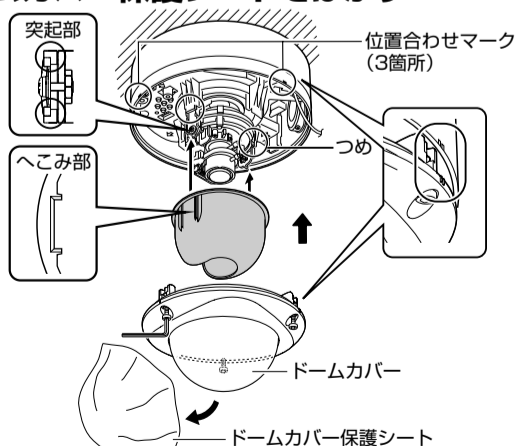
- 1 配管穴、ねじを取り付けた穴(2箇所)を埋める
- 2 シリカゲルを下图の位置に入れる



## ご注意

- 穴は完全にふさぐようにしてください。水や湿気が入り込み、レンズやドームカバーがかくもる場合があります。
- 雨が降っているときに取り付ける場合は、雨が本機に侵入しないようご注意ください。
- 付属のシリカゲルを必ず使用してください。使用しないと、カメラレンズやドームカバーがかくもる可能性があります。
- カメラの取り付け後すぐに画角調節を行わない場合は、調節終了後にシリカゲル(付属)を入れてください。長時間空気にさらすとシリカゲル(付属)の効果がなくなります。

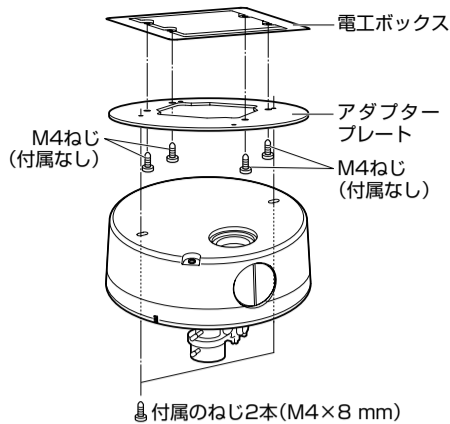
## インナードームとドームカバーを取り付け、ドームカバー保護シートをはがす



## ご注意

- ドームカバーを取り付ける前にシリカゲル(付属)が入っていることを確認してください。
- ドームカバーの固定は確実に行ってください。固定が不十分な場合、カメラ内部の湿度が上がったりカバー内部のくもりや、カバーが落下する原因となります。
- ドームカバーの取り付け後にカバーをはずすと、画角がずれることがあります。画角がずれた場合は、再度フォーカス、画角調節を行なってください。
- ドームカバーの落下防止ワイヤーを、ドームカバーとベースの間に挟み込まないよう注意してください。防塵・防水機能が適切にはたらかなくなる場合があります。

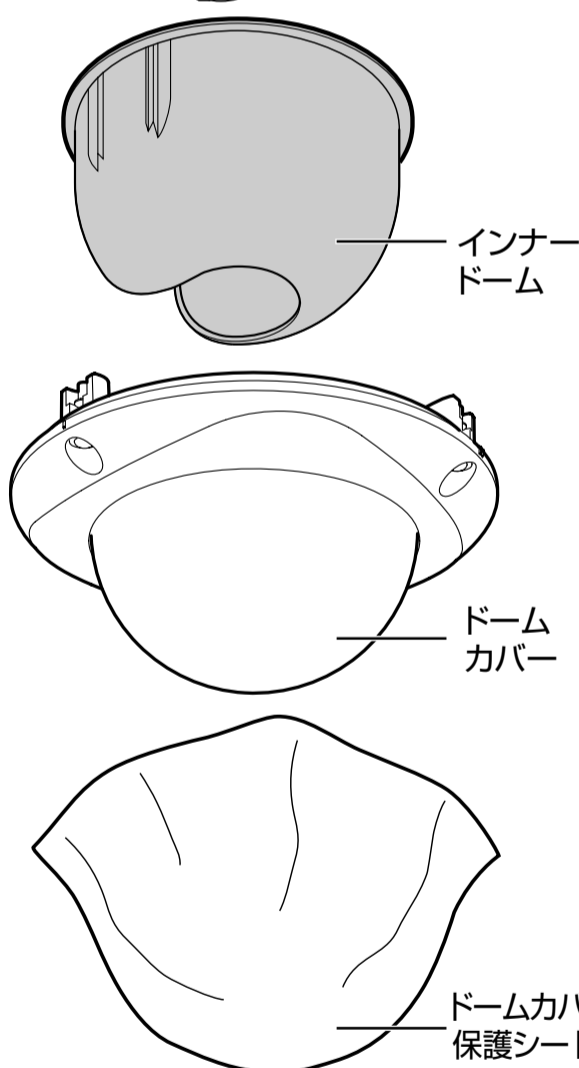
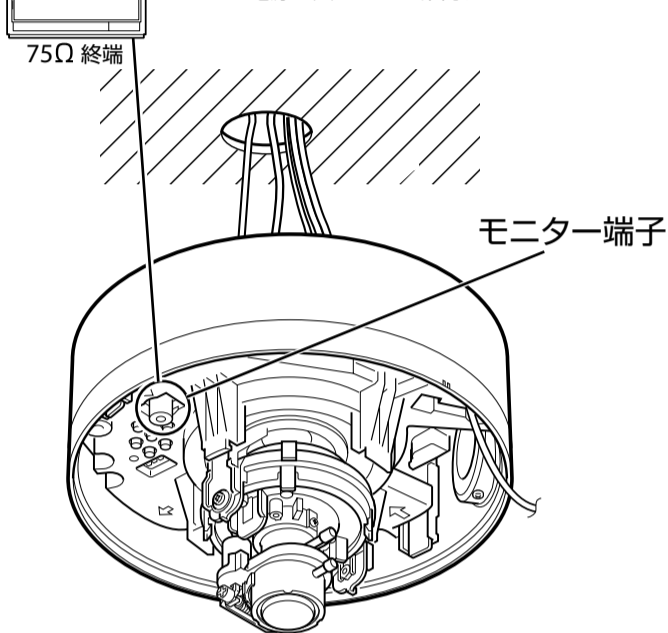
## 電気ボックスを使う場合



## ご注意

- 付属のねじ2本(M4×8 mm)はカメラをアダプタープレートに取り付ける場合に使用します。

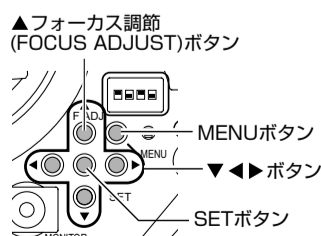
- ※モニター端子撮影方向・画角調整時に接続。
- ※CCUの電源を入れてから確認。



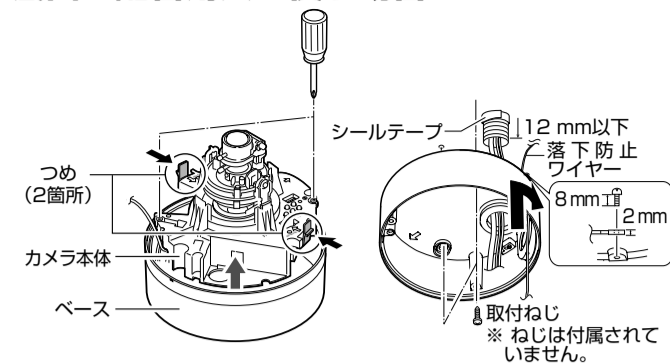
## フォーカスを微調整する

DCアイリスレンズのフォーカス調整時に、フォーカスアジャストモードを使用すると強制的にアイリスを開放し、被写界深度を浅くすることでフォーカスの調整がしやすくなります。

- 1 [▲]フォーカス調節 (FOCUS ADJUST)ボタンを長押しする  
フォーカスアジャストモードになり、画面に"FOCUS ADJUST MODE"を表示します。絞りが開放になるとともに輪郭が強調されます。
- 2 被写体を撮影する
- 3 DCアイリスレンズのフォーカス調整をする
- 4 フォーカスアジャストモードを終了する  
[▼]、[◀]、[▶]/[SET]/[MENU]ボタンのいずれかを押し、フォーカスアジャストモードを解除することができます。また、約30秒で自動解除します。



## 底面の配管用穴を使う場合

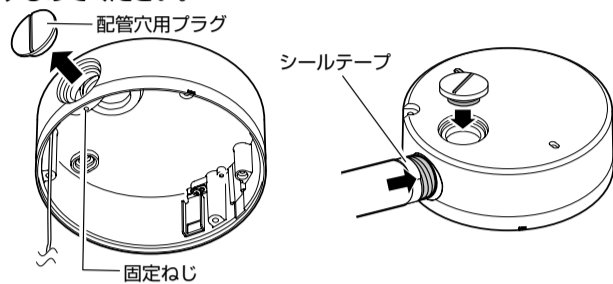


## ご注意

- 落下防止ワイヤーは、長さ・強度・材質(絶縁性)などを十分考慮したものを使用し、強度のある場所に取り付けてください。
- 取り付けねじは適正なねじを使用して、確実に締め付けてください。

## 側面の配管用穴を使う場合

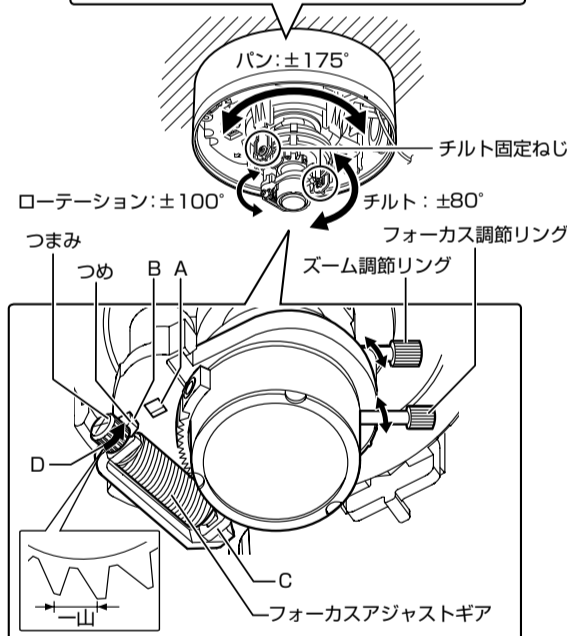
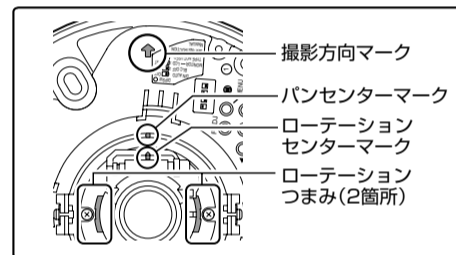
配管穴用プラグは、マイナスドライバーで固定ねじ(M3×6 mm)をゆるめてください。



## ご注意

- 落下防止ワイヤーは、長さ・強度・材質(絶縁性)などを十分考慮したものを使用し、強度のある場所に取り付けてください。
- 取り付けねじは適正なねじを使用して、確実に締め付けてください。
- 配管にねじ込むとき、配管を12 mm以上ねじ込まないでください。それ以上ねじ込むと、本機内部が破損する原因となります。
- 天井とベースの間に隙間がないか確認してください。
- ケーブル類やドームカバーの落下防止ワイヤーなどを挟み込まないように取り付けてください。
- 底面または側面の配管用穴を使って設置する場合、配管の接続部(配管穴のねじ部と配管のねじ穴が合うところ)にシールテープを2回以上巻きつけてください。

## カメラの撮影方向を調節する



## ズーム調節リングで画像サイズを調節する

## フォーカス調節リングでフォーカスを粗調整し、フォーカスアジャストギアで微調整する

## 調整後、各リングの固定ねじを締める

## ご注意

- 調節範囲を超えてカメラを動かすと、本機の性能が維持できなくなる場合があります。
- 本機では、チルト、ローテーションの範囲が広いので、画角や向きによっては、本機の一部が撮影画面に映り込む場合があります。
- カメラの方向を調節するとき、レンズ部を持たないでください。レンズ部に強い力を加えると、破損する場合があります。
- フォーカスの粗調整をするときは、ギアのかみ合わせを解除してから行ってください。フォーカスアジャストギアをつまみを持ち上げ、つまみを図のAからはずしBに入れたら、かみ合わせを解除できます。
- ギアをBより外側に開きすぎた場合、破損を防ぐためギアの軸が軸受け(図中C)からはずれます。このような場合は軸を軸受けCに入れなおし、元の状態に戻してご使用ください。

## メモ

- フォーカス微調整後、矢印(図中D)の方向へ、フォーカスアジャストギアをつまみを約1山分回し、ドームカバーを取り付けたときのフォーカスのズレを補正してください。
- レンズはカメラ本体の撮影方向マークと、パンセンターマーク、ローテーションセンターマークの3つのマークを合わせた位置から、パン方向に±175°、ローテーション方向に±100°、それぞれ回転します。ローテーションを調節する場合は、レンズ部を持たず、必ずローテーションつまみを持ち、調節してください。
- チルトを調節する場合、チルト固定ねじを緩めてから調節してください。画角の調節後、カメラの画角がずれないように、チルト固定ねじを締めつけてください。
- フォーカス調節(FOCUS ADJUST)ボタンを押すと、電子シャッターが自動的にはたらくため、画面がちらつくことがあります。故障ではありません。